



ミャンマー

家庭訪問調査レポート⑤

- 調査実施日 : 2016年 2月15日
- 調査場所 : ヤンゴン管区 タケタ地区 第6区ザブ・ティリ西通り
(タケタ地区はヤンゴン管区にある46郡のうちの一つで、ミャンマーのヤンゴン東部に位置する。バンドゥーラ橋を渡ってすぐの所にある。この地区は19の区から成り、北と西はティンガンジュン地区、東はバゴー川、南はドーボン地区に接する。)
- 調査対象 : ミンウー(仮名)さんの一家
- 為替レート : 1円 ≒ 10.87 ミャンマー チャット(2015年8月 平均値)



ミンウーさんの一家



家族構成	ミンウー(仮名)さん(39歳) 妻(39歳) 長男(9歳:小学5年生)
世帯収入	250,000 チャット/ 月
職業	ミンウーさん: 大工・石工 妻: 主婦
勤務日数	ミンウーさん: 不定休(現場監督の指示で休みになる)

ミンウーさん(39歳)

職業: 大工・石工

建築現場で請負払いの大工として働いている。時々、石工として働くこともある。
居住区近くのバス停からバスに乗り、様々な場所にある現場に向かう。所要時間は近い所で45分、遠い所で1時間30分程度で行けるが、ひどい交通渋滞のため帰りは2時間かかる。区内の移動時には自転車を使っている。

現場監督からの電話連絡で仕事が休みになると、妻と市場に出かけたりする。時には居住区の住民の家の小さな修繕仕事を頼まれることもある。

自身の買い物は、タケタ地区の第5区にあるサマルディという店で大工道具を買うことが多い。

自由時間に、喫茶店で友人たちとお喋りをしたり、アクション映画を観るのが楽しみ。

自分の家と車、土地を所有することが望み。



妻(39歳)

職業: 主婦

料理、家の掃除、洗濯ならびに長男の世話といった家事を、いつも楽しみながらこなしている。

移動手段は基本的に徒歩。家族と一緒に寺院(シュエダゴン・パゴダ等)やダウンタウンに出かける時はバスに乗る。

食材の肉や魚や野菜を買いに、7区にある第7市場に毎日出かけている。

余暇のほとんどは、韓国のTVドラマや、チャンネル7でミャンマー映画を観て過ごす。

趣味はガーデニング。自分の土地と家に住めたら、食用の植物や美しい花を栽培したい。

今現在欲しいものは、金のネックレス、バイク、土地。



ミンウーさん一家の紹介

3人家族のミンウーさん一家は、低所得・小規模世帯とされる。経済状態や家族の健康に若干の問題があるものの、現状に満足しているようである。

●ミンウーさん:

世帯主であるミンウーさんは、マグエー管区のナマウツ郡シュエ・クウェ村の出身。18歳の時にヤンゴンに出てきた。受けた教育は、中学校の最初の学年である5年生まで。

現在、建築現場で請負払いの大工として働いており、時々石工として働くこともある。ヤンゴン市内で生活を営み、家族を養うため、仕事熱心な夫でもある。

●妻:

主婦である妻は、バゴー管区生まれ。ヤンゴンへは夫との結婚を機に移り住んだ。初等教育課程最終学年の4年生まで就学した。

仕事に出かける夫のための朝食作りから妻としての1日が始まり、家事と9歳になる長男の世話に終始するため、あまり自由時間が持てない。

●長男:



長男

一人息子である長男は、タケタ地区の第14小学校の5年生である。父親好きの彼は、家を作る父親の仕事に触発されて、将来はエンジニアになりたいと考えている。学校には母親と徒歩で通っているが、通学時間は自宅からほんの10分程度。ヤンゴンの多くの学生と同様、長男も学校の授業と塾というサイクルで生活をしており、平日の時間割は母親にしっかり管理されている。土曜日にも担任の先生から呼び出しを受けると、課外授業に出席しなければならない。

休日には、向かいの家が提供してくれている水源から水運びをしたり、皿洗いをするなど、母親の家事を手伝っている。余暇のほとんどは通常、親友と遊んで過ごす。宿題と課外授業を終えると、親友である近所の子供と遊ぶ。遊び疲れた後に冷たい氷水を飲むのが好きで、そのために冷蔵庫が欲しいと思っている。



長男が通うタケタ地区第14小学校(校門)



タケタ地区第14小学校の校舎



●子供向け遊園地「ハッピー・ワールド」

ヤンゴン市内シュエダゴン・パゴダの南に位置するカンドー・ミンガラー公園内にあり、長男が週末にしばしば行きたがる。家族で公園内を散歩するが、料金の高いゲームでは遊ばせることができず、夫婦は長男に対し気の毒に思っている。

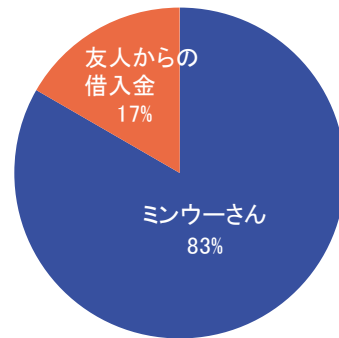
家計収支

月間世帯収入

	職業	月収(チャット)
ミンウーさん	大工・石工	250,000
友人からの借入金		50,000
合計:		300,000

ミンウーさんは大工仕事にて月に25万チャットを稼いでおり、日給は約11,000チャット。これが唯一の世帯の収入である。この所得では、家族がヤンゴンで生活するには困難な状況にあり、ほとんど毎月のように友人から5万チャットを借入している。

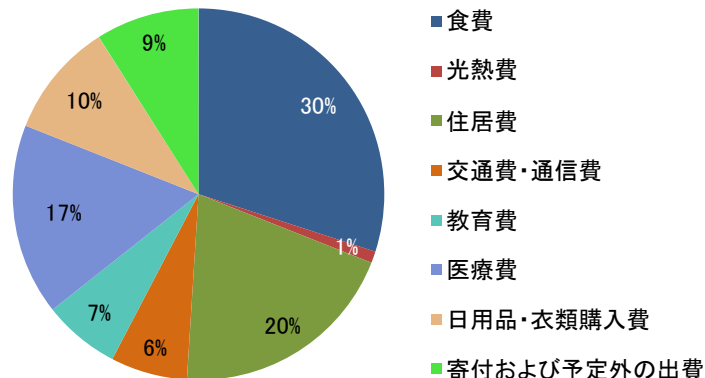
月間世帯収入の内訳



支出内訳

支出項目	支出金額(チャット)
食費	90,000
光熱費	3,000
住居費(家賃)	60,000
交通費・通信費	20,000
教育費	20,000
医療費	50,000
日用品・衣類購入費	30,000
寄付および予定外の出費	27,000

月間支出の内訳



交通費はミンウーさんの通勤に往路で200チャット、復路で300～400チャットかかる。

ミンウーさんは日頃、重労働から来る疲労感があり、医療費として毎月5万チャットを支出しなければならない。妻も頭痛を長く患っている。

長男は初等教育レベルにあり、両親は毎月2万チャットを教育費に支出しなければならない。以上のことから世帯支出が収入を上回り、友人から借金をせざるを得ない理由となっている。



タケタ地区

JETRO



住居

ミンウーさん一家は、240平方フィートのトタン葺きの木造家屋(改築が必要な築何十年も経つ物件)を毎月6万チャットの家賃で不動産仲介業者から借りている。家主とは面識が無く、賃貸にかかわる全ての手続きは仲介業者によって仕切られている。政府による電力供給設備はあるが、家にはまだ水源がない。

家の間取りと敷地

母屋はリビングとキッチンとの2つの部屋に間仕切りされている。家の正面の空き地には、自転車置き場と入浴場がある。トイレは母屋の外にあり、水封じタイプである。家財は十分ではないが、仏陀との繋がりの強さを示すように、仏壇をリビングの壁面にとても小奇麗に配置している。祠が仏壇より低い位置にあり、この家族が仏教と共に守護霊も信仰していることを示している。



ミンウーさん一家が住む家の外観

自転車置き場

入浴場
と
小さい貯水槽



(左)祠 (右)仏壇



キッチン



調理場



入浴場



居間



トイレ

所有家財・家電製品等

電化製品は5区にあるミヤ・ヤダナル映画館近くの店で、衣服はタケタ地区の第7市場へ買いに行く。電化製品や贅沢品は高価なので、基本的に中古品を購入している。資金に余裕はなかったが、他の支出を削るなどいろいろとやり繰りをして、自宅での娯楽用にテレビとEVDプレイヤー、通信のための携帯電話、家事に使う電気炊飯器や電気グリルパンならびに電気アイロン、そして移動用の自転車を購入した。

品目	ブランド名	購入価格(チャット)	使用年数
テレビ(17インチ)	Daewoo(中古品)	40,000	5
安全装置(テレビ用)	Ruikang	9,000	3
EVDプレイヤー	Nibban	25,000	4
携帯電話(スマートフォン)	Huawei(中国製)	110,000	1
電気炊飯器	Reskoe Royal	15,000	2
電気グリルパン	Daiwa	7,000	2
電気アイロン	National	8,000	2
扇風機	Twister(中古品)	2,000	2
自転車	(中国製の中古品)	17,000	1



テレビとEVDプレイヤー



携帯電話(スマートフォン)



電気グリルパン



電気炊飯器



扇風機



電気アイロン



自転車



食事

■ 食材の購入:

妻が毎日、タケタ地区の第7市場へ肉や魚、野菜、スパイス等の食材を買いに行く。



妻が毎日買い物に行く
タケタ地区の第7市場

■ 料理:

多くのミャンマー人家族同様、彼らの食事には魚もしくは肉のカレー、野菜の炒め物ならびにスープが並び、ご飯と一緒に食べる。

調理の際の主な熱源は電気で、彼らは電気炊飯器と電気グリルパンを所有している。停電時には木炭を使って調理する。

食事はプラスチック製のメッシュカバーで覆い、保管する。調査時には、魚の干物のサラダ、トマトカレーや炒め物が食卓に置かれていた。家族は小さな食卓と一緒に食事する。外食はしたことがない。



食卓に並んだ昼食



ミャンマー料理に欠かせない香辛料(にんにく、生姜)などをすり潰す際に使用する道具。



昼食の準備をする妻



キッチンの棚には電気炊飯器、アルミ製の料理鍋が3つ、いくつかのボウル、ティーカップ&ソーサーが置かれている。

主な食材の価格

品目	価格(チャット)	数量単位
米	1,600	1pyi*1
鶏肉	500	10ticals*2(約150g)
豚肉	900	10ticals(約150g)
魚	300	10ticals(約150g)
川魚	700	10ticals(約150g)
魚の干物	1,200	10ticals(約150g)
空芯菜	200	1束
ホウレンソウ	150	1束
マスタード	200	1束
鶏卵	140	1個

*1:「pyi」は分量の計測単位。

16 pyi's = 1バスケット 1バスケットの米は32kgに相当。

*2:「tical」は重量の計測単位。

1tical = 約15.16g 100ticals = 1viss 1vissは約1.65kg(3.6ポンド)に相当。

■ 飲料水:

農村部に住む人々の多くは運河や河川、池ならびに井戸から汲み上げた水を飲用としている。一方、都市部の人々は飲料水を購入している。

以前は、家の片隅に土器の釜を置き、そこに飲料水を入れていた。現在では、市販されている20Lの栓付き容器入りの浄水を常備している。



生活時間・習慣

宗教

余暇の時間が十分にある時、あるいは故郷から親戚がヤンゴンに遊びに来る時に案内するなど、一家はシュエダゴン・パゴダを年に4回程度訪れている。

ミャンマーの人々にとって、シュエダゴン・パゴダは最も偉大な平和と平穏の場所である。シュエダゴン・パゴダの陰に入れば、誰もが心に平静を感じる事ができる。



ミャンマーで最も有名なパゴダの
ひとつであるシュエダゴン・パゴダ

1日の行動スケジュール

時間	ミンウーさん		妻	
	平日	休日	平日	休日
05:00 ~	↓	↓	↓	↓
06:00 ~	起床	↓	起床	↓
06:30 ~	朝食	↓	市場へ買い物に行く	↓
07:00 ~	バスにて出勤	↓		起床
07:30 ~		↓	帰宅	
08:00 ~	仕事	起床	昼食作り	市場へ買い物に行く
08:30 ~		喫茶店に行く		
09:00 ~			長男を塾に送る	朝食の準備
09:30 ~		喫茶店から帰宅		
10:00 ~		長男を学校に送る	洗濯と掃除	長男を学校に送る(土曜日)
11:00 ~		妻の手伝い	入浴	昼食の準備
11:30 ~	昼食		昼食 長男を小学校に見送る	
12:00 ~			テレビ視聴	テレビ視聴
12:30 ~	仕事			
13:00 ~		昼食		長男を学校に迎えに行く 昼食
14:00 ~		昼寝	小学校におやつを届けに行く	夕食の準備
15:00 ~		休息	夕食作り	子供の遊びを見守る
16:00 ~				
17:00 ~	仕事終了		長男を学校から連れ帰る	夕食
17:30 ~			長男に夕食を食べさせる	
18:00 ~	バスにて帰宅	夕食	長男を塾に連れて行く	テレビ視聴
19:00 ~		テレビ視聴		
20:00 ~	帰宅		夕食	就寝
21:00 ~	夕食		塾から長男を連れ帰る	↓
22:00 ~	就寝	就寝	就寝	↓
23:00 ~	↓	↓	↓	↓
24:00 ~	↓	↓	↓	↓



タンカをすり潰す石板



頬に塗られたタンカ

■女性の化粧習慣: タナカ

キッチンの棚の右下に立てかけられている丸い石板は、タンカと呼ばれる木の皮をすり潰すための道具。水を加えてすり潰し、ペースト状になったタンカを化粧のおしろいのように女性や子供の顔に塗る。なおタンカには、涼感と日焼け予防の効果もあるようだ。

JETRO

1日の行動スケジュール

時間	長男		
	平日	休日(土曜日)	休日(日曜日)
05:00 ~	↓	↓	↓
06:00 ~	↓	↓	↓
07:00 ~	起床	↓	↓
08:00 ~	朝食	起床	起床
09:00 ~	塾	朝食	朝食
10:00 ~	勉強	課外授業のため登校	友人と遊ぶ
11:00 ~	帰宅		
11:30 ~	昼食		
12:00 ~	登校		
13:00 ~	授業	下校、昼食	マンガ映画を観る
14:00 ~	おやつ休憩	マンガ映画を観る	
15:00 ~	授業	友人と遊ぶ	友人と遊ぶ
16:00 ~			
17:00 ~	下校		
17:30 ~	夕食		
18:00 ~	塾に出かける	夕食	夕食
19:00 ~	勉強	テレビ視聴	テレビ視聴
20:00 ~			
21:00 ~	帰宅	就寝	就寝
22:00 ~	就寝	↓	↓
23:00 ~	↓	↓	↓
24:00 ~	↓	↓	↓

- 低所得層で生活が苦しいこの一家にとって、長男の教育が唯一の希望である。父親は定収入がなく、しっかりとした教育を受けてきた訳ではないが、長男が教育で困ることのないようにしている。バケーションに出かけたり、外食したりする余裕はないが、長男の教育費は何とかしている。ヤンゴンにおけるBOP世帯の多くにとって、借金は珍しいことではない。しかしながら、彼らは、2~3か月以内に借金を返済することで重債務に陥らないようにしている。ミンウーさんの妻は、必要な支出と無駄遣いを分別できる賢い女性で、低所得でも高い物価に向き合う術を心得ている。収支の不均衡という直面する困難を除き、平和で幸せな一家である印象だ。

JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるかぎり正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。